

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

第5回目 12月23日 9:00～10:45

康保会乳児保育所

## 1. 活動のテーマ

〈テーマ〉

音

〈テーマの設定理由〉

- ・音にどんな反応を見せるか
- ・楽器や身近にある物の音を聞かせて反応を見る

## 2. 活動スケジュール

- ・令和6年12月23日 1部 [9:00～9:45] 2部 [10:00～10:45] 全園児縦割りの二部制で行う
- ・体験型クリスマスコンサート～ヴァイオリンの二重奏～に参加する

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

＜準備物＞

- ・楽器
- ・大型絵本『くるみ割り人形』
- ・サンタ、トナカイ衣装

＜環境設定＞

- ・きりん組 大ホールで行う。
- ・マット

## 4. 探求活動の実践

〈活動の内容〉

- ・聞いてみよう
- ・見てみよう&聞いてみよう
- ・ふんわり飛んでみよう
- ・歌ってみよう
- ・打楽器を鳴らしながら歌おう
- ・鳴らしながら行進しよう

〈活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者とのかかわり〉

- ・前回とコンセプトや環境は大きく変わらないが泣く児もいた。保育士と一緒に楽しめるように言葉を掛けたり、共に体を動かすことで楽しむ姿も見られた。
- ・絵本が長めだったが視覚・聴覚が刺激されたのか食い入るように見ていた。
- ・『ふんわり飛んでみよう』の体験では保育士と一緒に音楽に合わせて体を動かして遊び、楽しそうに笑う姿が見られた。

〈活動中の様子〉



5. 振り返り

〈振り返りによって得た保育士の気づき〉

- ・初めて体験した『鳴らしながら行進しよう』では2歳児や1歳児の姿が良い影響になり、真似て一緒にやろうとする姿が見られた。
- ・「タン・タン・タンタンタン」とリズムを口ずさみながら行進することで一緒に楽器を鳴らそうとしたり、リズムに合わせて歩くことを楽しんでいた。
- ・リミックスの経験を経て、体の動きや手振りで楽しみながら参加する姿が見られた。

〈次回〉

- ・日本舞踊とヴァイオリンが合わさることでのどのような反応が見られるか観察する。